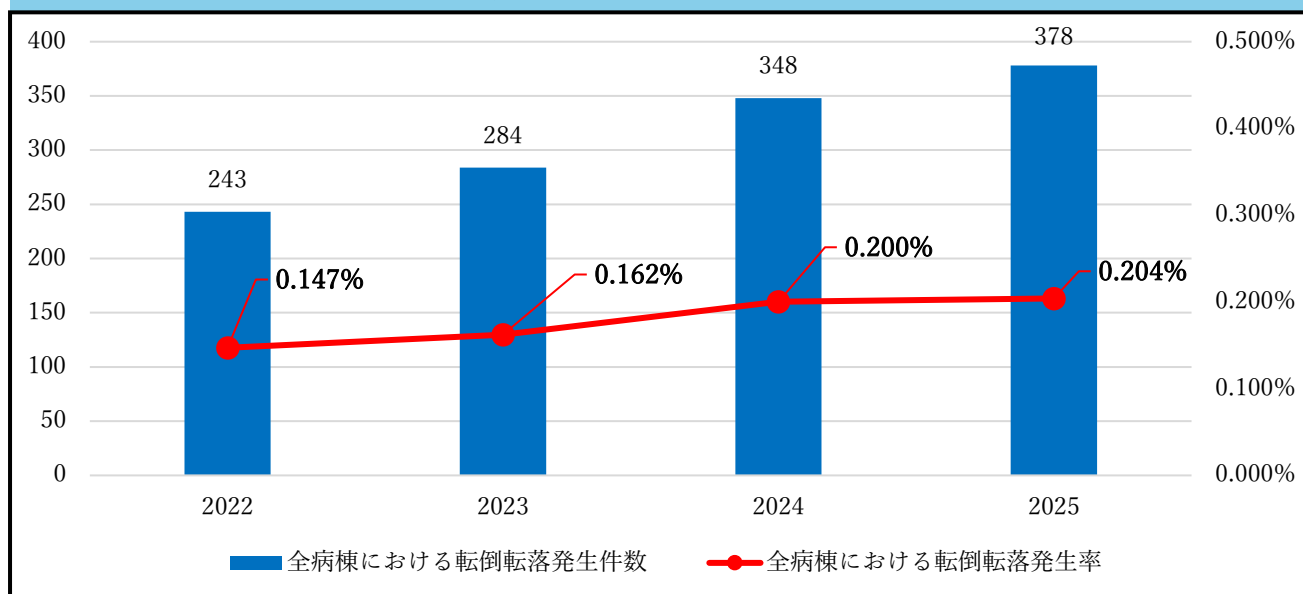
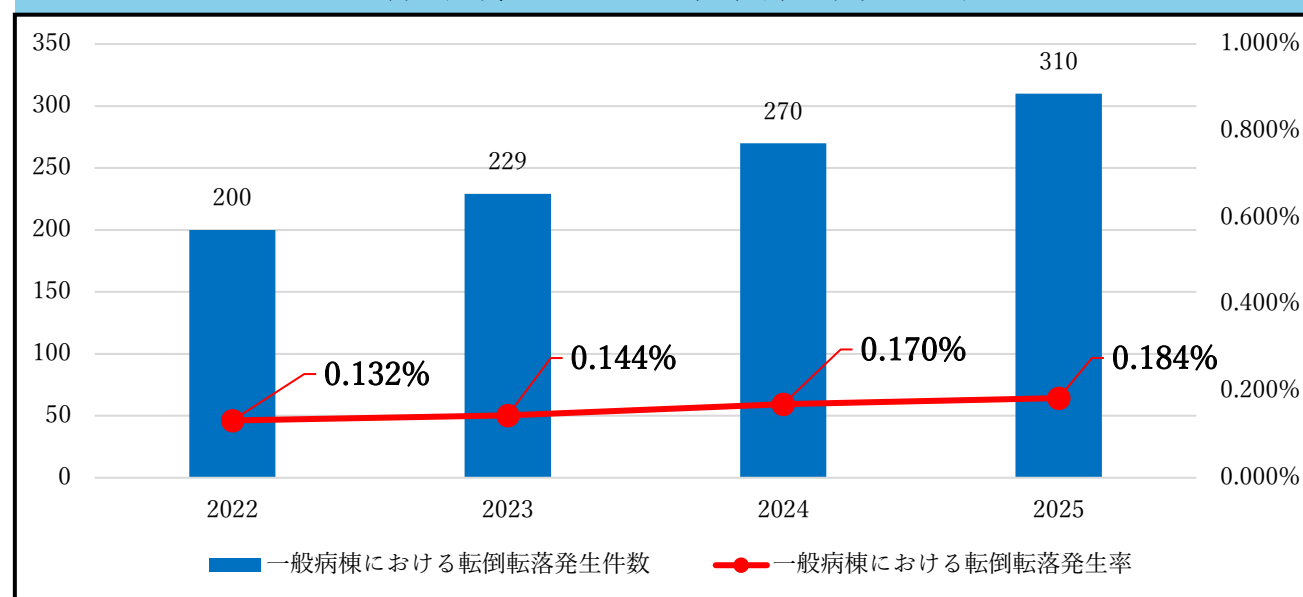


2. 転倒・転落発生率（入院患者）

全病棟における転倒転落発生率



一般病棟における転倒転落発生率



➤ 指標の説明

入院中の患者の転倒やベッドからの転落は少なくありません。原因としては、入院という環境の変化、疾患そのもの、治療や手術などによる身体的要因など、さまざまなものが考えられます。これらの事例を分析することで、転倒・転落の発生要因をより特定しやすくなります。また、事例分析から導かれた予防策を実施することで、転倒・転落のリスクを低減させ、傷害予防につなげることが可能です。

➤ 定義

【全病棟】

分子：全病棟における件数

分母：全病棟における延入院患者数

【一般病棟】

分子：一般病棟における件数

分母：一般病棟における延入院患者数

➤ 評価

転倒・転落の増加の原因については調査を継続していますが、発生率は増加傾向にあります。背景には、入院患者数の増加や高齢化、合併症の多様化、重症患者の増加に加え、身体拘束を可能な限り行わない方針が影響している可能性があります。今後も、身体拘束を最小化に保ちながら、患者さんが安全に入院生活を送れるよう、対策を進めてまいります。